

再処理施設に係る廃止措置計画の変更認可申請について（概要）

当機構は、再処理施設の廃止措置計画について、再処理施設の性能に係る技術基準に関する規則を踏まえた安全対策の実施内容に係る記載を追加するため、本日、原子力規制委員会に対し変更認可申請を行いました。

変更認可申請の主な内容は以下のとおり。

○安全上重要な施設及び耐震重要施設の選定

廃止措置段階における内蔵放射エネルギーを踏まえた被ばく影響評価の結果から、高放射性廃液貯蔵場（HAW）、ガラス固化技術開発施設（TVF）及びそれらの関連施設を選定した。

○事故の選定

廃止措置段階において想定される重大事故として、HAW及びTVFの貯槽における蒸発乾固を選定した。

○再処理施設の性能に係る技術基準に関する規則を踏まえた安全対策の実施内容

重大事故に対しては、可搬型の事故対処設備をHAW及びTVFの建家内に配備し、自然水利からの取水により崩壊熱除去機能を維持する等の事故対策を講じる。

また、安全上重要な施設及び耐震重要施設に選定された施設の安全機能を維持するため、耐震補強、竜巻防護等の安全対策を実施する。

以上

安全対策の概要

○重大事故の対策

安全機能が喪失した場合には、以下により重大事故（高放射性廃液の蒸発乾固）の発生防止、拡大防止、影響緩和を行う。

➤ 発生防止策

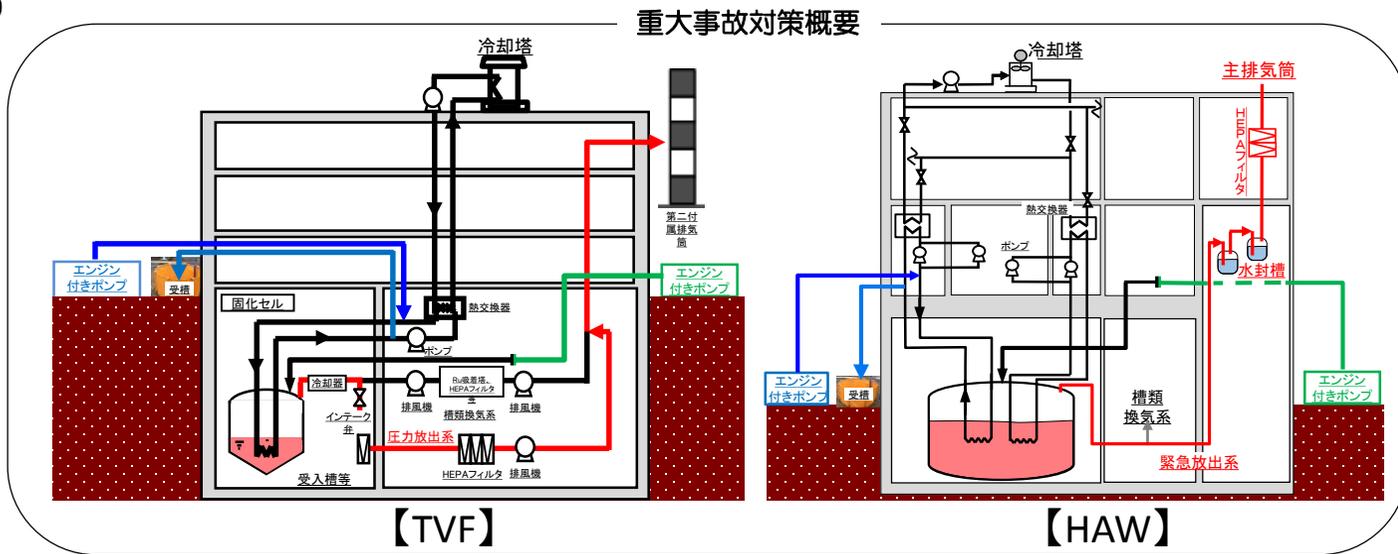
エンジン付きポンプから水を貯槽の冷却コイルへ供給し、沸騰を防止する。

➤ 拡大防止策

エンジン付きポンプから貯槽へ直接水を供給し、蒸発乾固を防止する。

➤ 影響緩和策

放射性的の気体はフィルタ等により、浄化して放出する。



○安全対策工事の概要

高放射性廃液を取り扱う施設等の安全機能を維持できるよう、以下の工事等により安全性の向上を図る。その他の施設については既往の許認可に従った管理を継続する。

➤ 地震

- ・ガラス固化技術開発施設（TVF）の一部の冷却水配管の耐震補強
- ・高放射性廃液の移送配管を内蔵するトレンチの耐震補強(周辺地盤の改良)
- ・主排気筒及び第二付属排気筒の耐震補強

➤ 竜巻（飛来物対策）

- ・高放射性廃液貯蔵場（HAW）及びガラス固化技術開発施設（TVF）の窓、扉等の建家開口部の閉止措置

➤ 火山（制御室の居住性確保）

- ・ガラス固化技術開発施設（TVF）への外気取込及び循環換気用可搬型ブロウ、換気ライン及びフィルタの配備

➤ 火災

- ・ガラス固化技術開発施設（TVF）の安全系の給電ケーブルへの耐火バリアの設置

➤ 溢水

- ・ガラス固化技術開発施設（TVF）の配管の耐震補強、被水防止板の設置、蒸気漏えいを防止するための遮断弁やカバー等の設置

